

# 最短英語学習法

～300時間で英会話が（一般の人から見て）ペラペラになり、  
日常会話に不自由せず海外旅行を楽しめるようになる方法～

こんにちは、加藤将太です。  
今回は、英語の学習法の話をしてします。

さて、このレポートはたった一人のために書いています。  
その人は海外に行って不自由なく英会話したりしたいみたいです。  
その人の役に立つレポートを書きたいなあと。

で、あと一人くらい、このレポートを  
役立ててもらえるかもしれないと思って、  
まとめてみる事にしました。

では、始めます。

僕は「学習法」の研究に余念がありません。  
何か学習する前に、「学習法」の学習に大幅な時間を割きます。

- 受験勉強をする前には勉強法の研究（ここまでは結構誰でもやる）
- 英語を学習する前には英語の学習法の研究、
- 塾の講師になる前には講師として上に上がるための研究、
- せどりをする前にはせどりのシステム化の研究

etc..

上記のプロセスを経ることで、大幅に時間短縮が出来、  
最大の効果を得る事ができます。

## 最短英語学習法

上記の結果ですが、こうなりました

↓↓↓

### ●受験勉強をする前には勉強法の研究

→京大 MBA の勉強 1 ヶ月、工学部の勉強は 3 日で大学院 2 つに受かりました。

まあ、工学部は過去問に目を通しただけなので勉強とは言えませんが、MBA という新分野に 1 ヶ月の勉強で OK というのは割と効率の良い勉強をしたと自分では思っています。

### ●英語を学習する前には英語の学習法の研究、

→高校 1 年で TOEIC660 でした（リスニング 400、リーディング 260）。

今は 900 点台です。

### ●塾の講師になる前には講師として上に上がるための研究、

→N という関西大手の中学受験塾の算数科講師に、

N 創立以来最短で算数科講師になりました。

100 人受験して、1 年以内に講師になるのが 4 人なのですが、僕は 5 週間でそのうちの 1 人になりました。

### ●せどりをする前にはせどりのシステム化の研究

→元手 20 万を使って、1 年半で 3 億円稼ぎました。

最高月商が 4500 万で、その時の利益が 1000 万弱です。

セミナーも一人数万円の価値のところに 330 人来てくれました。これも利益 850 万で、プロ版と合わせて今年は瞬間最大月収が 1000 万くらいになってきました（まだ継続は無理です）。

作者：システムせどり研究所 加藤将太

—遊びで作った内容です。内容はシェアして構いませんが、著作権の放棄はしていません。引用する際は「加藤将太によれば」等の文言で、引用元を明らかにして下さい。—

## 最短英語学習法

それぞれに対する僕の戦略はこんな感じでした。

↓↓↓

●受験勉強をする前には勉強法の研究

→過去問を解いて、出る範囲をカバーする教科書を揃えるのに2週間、それを身につけるのに2週間でした。

●英語を学習する前には英語の学習法の研究、

→リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの4つに分解して、その後それぞれ4つをまた分解して身につけました。

後で詳しく書きます。

●塾の講師になる前には講師として上に上がるための研究

→「しゃべる」「書く」「コミュニケーション」を分けました。

僕はそれぞれ、

「一流講師の音声を一方的にしゃべるだけの練習」

「直線と〇と文字をひたすら綺麗に書く練習（1日10時間）」

「模擬授業での実践」

といった風に捉えて、別々に練習しました。

そうすると成長が最速化します。

良いところは、「しゃべる練習だけ」「書く練習だけ」に集中する時間を作ったことで、

結果として3つの技能のそれぞれの向上が最速で行われることです。

で、英語の話ですが、

英会話スクールに通う、これはしゃべれなくなる最短ルートです。

英会話スクールは「会話」の練習であっても、「スピーキング」と「リスニング」には使えないのです。

作者：システムせどり研究所 加藤将太

一遊びで作った内容です。内容はシェアして構いませんが、著作権の放棄はしていません。

引用する際は「加藤将太によれば」等の文言で、引用元を明らかにして下さい。 —

## 最短英語学習法

後で詳しく書きますが、それぞれを分けると効率が最大化します。

また、ピッチャーがキャッチボールの練習をするのではなく、  
ピッチング、キャッチングの練習をしてから、  
最後にちょっとキャッチボールを練習したら、  
またたく間にうまくなるかも、という感覚と同じです。

分けるんです。

ちなみに、分ける＝システム化の第一歩、です。

つまり、自分の成長や成功をシステム化してたんです。

英語のシステム化の話ですが、  
留学する、これは合計5週間でOKです。

まず海外とはどんなところかを学ぶ1週間の旅行、  
次いでしゃべる練習のための4週間の旅行。

英会話学校、これは不要です。  
無駄です。学習を遅くします。

モチベーションUPのために週1時間行ってもいいですけど、  
それ以外の6日は練習メニューの紹介に充てましょう。

この、「どういうものか知るための実践」と、  
「実際に結果を出すための実践」の区別が付いていない人が多い気がします。

人生の時間を、ソンします。

後で詳しく書きます。

### ●せどりをする前にはせどりのシステム化の研究

作者：システムせどり研究所 加藤将太  
一遊びで作った内容です。内容はシェアして構いませんが、著作権の放棄はしていません。  
引用する際は「加藤将太によれば」等の文言で、引用元を明らかにして下さい。 —

## 最短英語学習法

→僕はせどりで3日ブックオフに通ったのですが、  
これは利益を出すためじゃなくて、  
せどりととはどんなものかを確認するための作業。

あとは2ヶ月プログラミングの勉強しながら  
(せどり風神の言語であるPHP言語を知ったのはNTTデータ脱サラ後です)  
作り上げたものを、いきなり本番にぶつけます。

これが勉強にしても、せどりにしても、英会話にしても、最短ルートです。

留学が最短ルートと思ってる人・・・  
ましてや英会話学校に通うのが英会話の最短ルートと思ってる人・・・

違います。

せどりは頑張って店に通えば月商4500万になると思ってる人。  
それも違います。

京大で、アメリカに1年留学してた友達がいましたが、  
5週間しか行ってない僕の方がしゃべれたことがありました  
(これは元の英語の素養というのもちょっとありますが)。

英語しゃべれるようになるために、留学は数週間でOK。

アメリカ来て2年経ったけど、未だにマクドでの注文くらいしかできない  
日本人なんてわんさかいますからね。

これって、実はどれも、最終的にはシステム化なんです。

## 最短英語学習法

さて・・・

ここまで、2個の事を書いていたので分かり辛いですね。

ちょっと整理しましょう。

○システム化する＝分けて考え、実践する事

例：塾の講師の授業を「しゃべり」「書き」「コミュニケーション」の3つに分解

○英語の最短学習法＝分けて考える事

例：英語を「リーディング」「リスニング」「ライティング」「スピーキング」の4つに分解。

つまり、

英語の最短学習法＝分けて考え、実践すること（＝システム化）

とゆーことです。

・・・

分かりにくいですか？



## 最短英語学習法

で、英語・・・

どーしたらええねん？

ここから具体論！！

はい、英語の最短学習法、それは・・・

「英語の CD の丸暗記」

はっ????

全然分解されてないやんけ！！

って、ちょっと待って下さい。

分解して考えるとそうなるんですよ。

あと、セミナーでも話したのですが、  
似つかわしくないの法則もここで出てきますよ。

えっとですね、似つかわしくないの法則とは、  
似つかわしくないことは起こらないので、  
似つかわしくない状態を作れば、現実になるということです。

．．．

余計難しくなった。

えっとですね、こういうことです。

英語の CD を丸暗記する

↓↓↓

少なくとも、暗記した英語はしゃべれるようになる

↓↓↓

例えば、インド人が目の前に現れた時に、

「初めました。私はラジュリと申します。

生まれはニューデリーで好物はピザ、得意なのはプログラミングで、

得意になったきっかけは中学生の頃におじがコンピュータを

私に買い与えてくれ・・・」

という日本語を流暢に話せるようになったらどうですか??

「この人、日本語完璧やんけ!!」っと思うでしょう。

でも実際は、このインド人は、  
自己紹介の日本語 CD を丸暗記しただけでした。

でも、これでイイんです。

「この人、日本語完璧っぽい!!」

↓↓↓

似つかわしくないの法則で、

「こんなに日本語が完璧っぽいのに、日本語が流暢でないのは似つかわしくない」

↓↓↓

「ということは、この人は実際に日本語が話せる」  
なんです。



## 最短英語学習法

耳に障害があって、音が聞こえない人は、しゃべれない。

聞いたことないから、しゃべれないのは当たり前ですよ。

だから、それと同じで、英語で最も重視すべきはリスニングです。

僕の高校3年の頃の TOEIC スコア：660

内訳覚えてますか？

リーディング：260、リスニング：400。

実はリーディングって、495 点満点中 260 点、

100 点満点の試験で言うと 52 点しか無いんです。

でも、リスニングは 80 点もある。

リスニング 80 点、リーディング 52 点。

これが別々の学科の試験だったら、  
僕の得意教科はリスニングということになりますね。

まずはこういう状態を目指しましょう。

まとめます。

## 最短英語学習法

- 1：英語の最終ゴールは、「一方的にラジオのように1時間しゃべる状態を作る」事
- 2：そのために、「英語（できれば日常会話）のCDの1枚暗記する」
- 3：そのために、最初はリスニングを最重要視すること

以上です。

「えっ英単語覚えなくて良いんですか?!」

「えっ文法覚えないと良いんですか??！」

もちろん、最初はやりますよ。多少。

でも、最終ゴールを見失わないで欲しい、ということです。

勉強が目的じゃないんで。

結果を出すのが目的なんで。

僕がPHPの勉強2ヶ月で何故せどり風神を作れたか？

僕は、PHPは知らないけど、PHPで何をしたいかは知っていたんです。

## 最短英語学習法

じゃ、英語をしゃべりたい人が最初にすべきことは??

英語はしゃべれなくて良いけど、英語で何をしたいかを知ればイイんです。

何か、これ、やっててズレる人多いですけど、本当に、そうですよ。

あなたの目的は、英語の勉強ですか？それとも英会話ですか？

あなたの目的は、PHP の勉強ですか？それともせどり風神の開発ですか？

プログラミングの専門学校 4 年通ったってせどり風神は作れませんが、せどり風神が作りたい願望を持った人が PHP と出会ったら 2 ヶ月で作れるんです。

英会話学校に 4 年通ったってろくに英語なんて話せるようにならないかもしれませんし、

(中にはいるかもしれませんが、僕の経験上独学のほうが 100%速いです。)

プログラミングの学校に行ってもダメですが、

目的が決まっていればスグ上達できます。

なので、英語を勉強する時は、

英語の日常会話の CD を 1 枚丸暗記する、を目標にしてみてください。

## 最短英語学習法

さて、以上を踏まえた英語の勉強の手順（最短距離）です。

### 【リーディング（単語暗記&文法→読解）】

1：中学レベルの英単語を 1500 個位暗記します。

honesty が「オネスティー」で、「正直」という意味と分かるくらいが理想です。

中学生用の単語帳で OK ですよ！

高校生の覚える単語を覚えている暇は無いし無意味なので。

中学生用のターゲット 1800 とか。

あ、これだと 1800 語か・・・まあ、1800 中のだいたい 1500 覚えたら OK ということで。

単語の暗記度は 85% くらいで良いです。たまに間違っても良いんで。

スペルも 60% くらいの単語が、カタカナで発音されたら、

まずまず問題ないくらい書き取れるレベルを目指します。

2：次に、英文法をマスターします。

英文法のトリセツという 3 部作の本を 3 つ通しで読みます。

1：ができていて人で、早くて 3 日で OK です。

以上で中学レベル完成。

3：英文法をマスターしたければ「歌って覚える英文法完全制覇」という本があって、

高校生用の本ですが、仮定法まで含めてこの本で文法はマスターできますが、

僕らの目的は文法テキスト、会話拔群なので、

そこらの受験生のマネなんてせず、この本は参考書として

持っておきます。

※基本的に大学受験の英語は難しすぎる上に英会話にとってほぼ無意味です。  
全部無視。

無視して以下のステップに従って

リスニングとかやって、テキストに長文を読んでたら

作者：システムせどり研究所 加藤将太

一遊びで作った内容です。内容はシェアして構いませんが、著作権の放棄はしていません。

引用する際は「加藤将太によれば」等の文言で、引用元を明らかにして下さい。 —

## 最短英語学習法

センター満点とか大丈夫なんで、気にしないで下さい。

4：速読英単語入門編を読み込みます。

左の英語を読みながら、右の日本語を読んでいく。

これで勝手に知ってる単語が増えます。

3回読んだら60%くらいの英単語は勝手に覚えてるはずですよ。

以後、英単語の暗記など不要です。

僕の英単語のレパートリーは恐らく数千ありますが、

英単語帳で覚えたのは最初の1500（多分完璧に覚えてたのは1200くらい？）です。

英単語の暗記、不要です。使えないし。

ちなみに、4：は独学で無理なら、同等レベルの英文解釈の教材で代用します。

ここまでで英語の基礎固め完了です！！

お疲れ様でした。

4：をもっとやりたければ、

速読英単語必修編、速読英熟語、多読英語長文とかやりますが

必修編はともかく、TOEIC900目指すんでなければ（目的が英会話なら）

このあたりはどんどんスキップ！

気が向いた時に必修編を3回読むくらいのつもりでちょーどいい！かな。

ここまで50～300時間くらい？

ある程度基礎力がある人なら、100時間くらいかと。

いよいよ楽しいリスニングに入ります。

ここで挫折する人多いんですがね～

作者：システムせどり研究所 加藤将太

一遊びで作った内容です。内容はシェアして構いませんが、著作権の放棄はしていません。

引用する際は「加藤将太によれば」等の文言で、引用元を明らかにして下さい。 —

## 最短英語学習法

### 【リスニング】

6：英語は絶対、勉強するな！超初級編（CD付）のCDのみを毎日聴きます。

しかも、ただ聴くんじゃなくて、

「音の粒の間にナイフを入れるつもりで」聴きます。

期間は1ヶ月。挫折しやすいですが、頑張ってください！

石川遼の聴き流しの英語習得法が流行ってますが、無意味なんで気をつけて下さい。

英語は聴き流したらただのバックミュージックです。

聴き流して英語ができるようになったら、洋画好きの映画ファンは

みんなリスニング満点です。

聞き方のポイントは、音に集中して聴く事ですね～

人にもよりますが、20日～60日経ったら、英単語の粒が切り分けられるというか、

今までつながってた文章が切り分けて1単語ずつ分かれて聞こえて来る

瞬間というのがあるんで、こうなったら次のステップに移って下さい。

あ、この瞬間が訪れても、習慣として、通勤途中とかの時間を利用して、

英語は聴き続けます。

（聴き流しちゃダメですよ～、まあ僕もついやっちゃいますが^^；笑）

7 : 書き取ります。

もう、カタカナでも何でも良いから、とにかく聞こえてきた音を  
テキトーなスペルで大学ノートに書きます。

最初は音が耳に残らないと思うので、1秒毎にCDを止めて、

書き取って、音が脳内から消えてしまうので、もっかい巻き戻して・・・

でやっと1分書き取れる感じですね。

大学ノートは書き取る英語の文章と文章の間を3行空けて下さい。

3行の真ん中の行は、赤ペンが入ります。

書き取ったら、本に書いてある英語の原文と答え合わせ。

正しいスペルを赤ペンで書いていきます。

赤がウザければ鉛筆でも良いです。

ひたすら書きます。

必要なら2度書きます。

大事なのは、

### ●発音とスペルを結びつける事

●英語をいっぱい書く事

頑張ればノート1冊とか数日で埋まります。

そんだけ書きゃー、上達しない訳が無い。

それを、「次の日本語を英語に訳せ」とかをウダウダやってるから

覚えられないんですよ。

英語覚えたきゃ、書け。習うより慣れろ。

良いですか???

ここまでまとめますよー。

●基本的な英語を勉強しましょう。文法と単語と簡単な読解。

※但し、中学英語でOKです!!

●リスニングしましょう。意味を考えない!!音として聴きます。

英語の意味は不要。無駄。意識を削ぐ。

●書き取りましょう。これで音が正しく分解できて、発音の土台ができた。

それから、英語のスペルもついでに覚えちゃった!

以上、200 時間くらい？

いよいよ、暗記。

8 : 「7 : 」で書き取った英語の文章を、丸暗記。  
発音するのですが、似た発音をしましょう。

シャドーイングとかリピーティングとか、それっぽい技術が  
出てくるので、楽しみながらいろいろ試して下さい。  
ちゃんとリスニングできてないと、ヘンなカタカナ英語で発音しちゃいます。

ちやうちやう。英語の抑揚ごと、丸ごとコピー！！

全部暗記。

8~9 割程度の文章を、本文チラ見しながらでも良いですから、  
誰の力も借りずに、1 時間独白できるようになったら、

もうあなたかなり英語しゃべれます。

ちょっと1ヶ月フラッと海外に旅行行って下さい。

日本人がいないところに。

大学とか遊びに行くと面白いですよ。

ひたすら試し打ち！！！！

結構しゃべれることに驚くと思います。

## 最短英語学習法

この時点で、大多数の日本人（京大生含む）を超える英会話能力を習得できます ^^

で、もうこれで目的達成です。  
TOEIC も 500~600 は超えると思います。

あと、以下をやれば TOEIC860 超えも可能です。

### 【ライティング&スピーキング（応用）編】

えっと、英語で日記をつけることです。

それを英語の先生に直してもらいます。

僕はアメリカ人に書いた手紙を、  
僕の父に添削してもらってました（僕の父は英語能力ヤバイです。  
アメリカ人の知らない単語とか言い回しで文章書くので・・・  
僕は流暢さだけならともかく、父に英語力は到底叶わない）。

これはシュリーマンという多言語をマスターした冒険家も  
推奨してた方法なんで、間違い無いです。

自己紹介の文章とかを書いて、添削してもらって、  
英語の先生に発音してもらったのを録音して、覚えるとか良いかも。

あと、スピーキングも良くて、  
自分で適当に喋った英語のスピーチ（3分~60分）を、  
ネイティブに正しい英語でスピーチしなおしてもらって、  
それを録音して、再び聴きまくってしゃべりまくります。

ここまですればだいたい TOEFL だろうが TOEIC だろうが、

## 最短英語学習法

800 とか 900 とか余裕だと思えます。

僕もこのあたり完璧にはしてないですし。

テキトーです（だって英語は今は趣味ですら使わないし。）。

あとは数に触れる事ですね。

対訳式（左に英語、右に日本語）の文章を読みまくり、  
リスニング CD を浴びるように聴いていけば  
勝手に点数とか上がっていくんで。

やればやるほど結果が出る状態。

まあこれが最短手順なので、参考にしてください。

この手法、中学とか高校の教師に教えたいですね。

従来とは全然違うし。

で、中学の教師と違って、意外に TOEIC600 とかしかなくてもなれるんで、

（もちろん違う教師もいますが）

かなりショボいんですよ・・・教わりたくねー。

ってか、変なやり方を教わっただけ僕ら、不幸かもしれません。

英語嫌い量産&しゃべるのは難しい幻想を植えつけてくれました。

もっかい忘れて、0からやり直しましょ？ゴール設定入れ替えて。

## 最短英語学習法

で、この手法、もし僕が「TOEIC 最短で 800 到達セミナー」とかやるんだったら、数万円取って教えますね。

もうちょっと具体例とかは挙げますが、だいたいこのレポートで書いた内容と同じ事を伝えます。

ということは、このレポートをここまで読んでくれたあなたが英語に興味あるなら、

このレポートには数万円以上の価値があるかも・・・。

僕の本業じゃないんで、タダで教えますが。

あなたは無駄な遠回りしないで下さい。

あと、この勉強法は挫折しないことが重要なんで、旧来の方法でも良いので、続く方法、1日30分でも続く状態で続けて下さい。

英語は継続は力なり、の分野なので。

300時間したらだいたい日常会話っぽいものが楽しめるようになって、だいたい大多数の日本人を抜き去って、1000時間投資したら TOEIC900 レベルですね。

## 最短英語学習法

いわゆる英語ペラペラ状態ですよ。

あ、300 時間でも普通の人から見たら、ある程度ペラペラ状態に見えると思います。

いわゆる5W1Hを使って質問しながら、会話を楽しめる状態です。  
ある意味、このくらいのレベルが「英会話」っていうのを最も楽しめる状態ですね。

僕はスノーボードをやって、2～3回目で  
上級者コースを滑るようになったのですが  
(スキーは初日から上級者コース滑ってました)、  
やはり初回～2回目あたりの、あのぎりぎり1回もこけずに  
下まで着けるかどうかの初中級者というのがやっていて一番面白いですね。

(残念な事に、リフトより速く滑り降りられるようになってからは、  
楽しさは半減しました)

なので、やっぱり英会話はちょっとできるようになったくらいが一番楽しいですよ。

僕は英語は、日常会話の意思疎通ではそんなに不足を感じないので、  
(上には上がいるとは知っていますが)  
やはり練習が一番面白かったのは、300時間やったあたりです！！

ですので、楽しいです。  
英語は！特にあなたが初心者なら、思いっきり英会話を楽しむ良いチャンス。

参考にして下さい。

だから、1日3時間を3ヶ月、これ多分受験生でもない無理なんで、  
社会人は1日30分を2年、これでしゃべれるようになりますが

だいたいモチベーションダウンして途中で止めるんで、  
続けたもんの勝利ですー

頑張ってください^^

追伸1.

セミナーの中でも話したのですが、  
「成功の3STEP」

- 1：やっている人を知って、やれると知る（僕の存在を知ることです^^；）
- 2：そのための方法論を正しく知る（僕のこのレポートを10回以上読む事です^^；）
- 3：やる（300時間勉強することです^^；）

これだけで、ほとんどの日本人が英語をしゃべれないのに、  
あっという間にごぼう抜きにして英語しゃべれるようになります。

大丈夫です。

正しい方法論を知っている人なんて、ほとんど一部です。

ましてや、やる人なんて・・・

追伸2.

僕は英語全然使ってないです。

300時間あったら、結構な遊びができるので、  
英語が出来る事が人生のクオリティに寄与するかなんて知らないです。

正直、犠牲にする時間も結構あります。

でも、英語が話せる事に一回憧れたんでしょう???

じゃ、苦しくてもやりきりましょうよ！！  
応援してますって^^

## 最短英語学習法

あと成功者とかできる人って、全て能力は  
トレードオフで身につけた事を知ってます。

犠牲になるものもありますよ。

僕の場合、京大に片道2時間通いながら半年で TOEIC100 点上げましたが、

その間電車内での睡眠時間を失い（こっちは良いんですが）、

同時に乱視を手に入れました。

僕の TOEIC900 超えの中の 100 点は、僕の乱視の視力と引き換えです・・・

まあ、それで大学院も MBA に受かったし、いろいろ留学とかもできて  
視野が広がったんだから、イイんじゃないでしょうか？！

【おまけ：リスニング教材の一覧】

●英語は絶対、勉強するな！超初級編

<http://www.amazon.co.jp/dp/4763195522/>

※中古品は CD が付いているかに注意して購入して下さい。

レベルが低いという人は以下でも良いです。

●英語は絶対、勉強するな！初級編

→ <http://www.amazon.co.jp/dp/4763194003>

尚、英語は絶対、勉強するな！のメソッドは、STEP2 までしかマネしたらダメですよ。STEP3 の英英辞書で英語を暗記、というのは僕が研究したところ、既に英単語力がかなりある人を除いて、まず間違いなく挫折しています。

あと、英語でモテたければ、カッコいい俳優の声を暗記するのが一番です。

また、僕の学習法のポイントは、

「書き取りを行った CD の速さまでのリスニングが完璧になる」  
なので、以下の CD を書き取ることができるようになれば、相当速い英語とかも聞き取れるようになります。

ただ、ハードルが【相当】高いので、やっぱりまずは上記の本からですかね・・・

●ハリウッドスターの英語—イングリッシュ・ジャーナル・セレクション

→ <http://www.amazon.co.jp/dp/4757408501>

映画で話される英語に興味があれば以下です。

こっちはそんなにレベル高く無いです。

サスペンスの要素があって、リスニングしてて面白いです ^^

●ボトムアップ式 映画英語のリスニング 新装版—New York Detective Story

→ <http://03auto.biz/clk/archives/ynqxed.html>

では、頑張ってください ^^

---

作者：ココデ・グローバル株式会社

代表取締役 加藤将太

<http://kokodeglobal.com>